

スタンダードプラン設定マニュアル

はじめに

この度はレンタルサーバサービスをご利用いただき誠にありがとうございます。契約開始日は『サーバ設定情報』に記載されておりますので、必ずご確認ください。

「サーバ設定完了通知」が届いてから契約開始日までの期間は、動作確認期間といたします。

サーバのご利用については、この期間も特に制限してありませんので、通常通りご利用ください。

設定にご不明な点がございましたら、ご連絡いただけるようお願いいたします。

弊社では、提供しているサービスそのものに関してのサポートのみお受けしております。

PC やメールソフトの設定・使用方法や操作のサポートは行っておりません。

また、弊社が提供しているCGI以外のサポートも行っておりません。

一般的に良く使用されているソフトの設定例に関しましてはオンラインマニュアルにてご案内しておりますが、その内容に関しましては免責とさせていただきます。個別のソフトの操作方法などはソフトの製造元のサポートにお問合せください。

■サービスご利用のために必要なソフト

弊社で提供しているサービスをご利用いただくには下記のソフトが最低限必要になります。

【FTPソフト】

ファイルをサーバへ転送するときに使用します。Webページのファイルをアップロードしたりダウンロードするときに必要です。

例：FFFTP、WS_FTP、NextFTP、Fetchなど

【メールソフト】

メールの送受信に使用します。メールアドレスを実際にご利用いただく場合や弊社からお客様に緊急の連絡があるときはメールにてお知らせいたします。

例：Outlook Express、Eudora、Becky Internet Mailなど

URLについて

http://www.industry.co.jp/にアクセスする時は、http://www.industry.co.jpといった具合に最後の“/”を書かなくても自動的に“/”が不可されてアクセスすることができますが、この場合ブラウザとサーバ間でやり取りされる行程が一つ増えて、結果としてアクセスが遅くなりますので、URLを印刷物に掲載する場合にはできる限り最後のスラッシュを付けるようにしてください。

http://www.industry.co.jp/ (○)

http://www.industry.co.jp (×)

http://industry.co.jp/ でもご利用できます。両方を利用することは避け、どちらか一つをご利用ください。

お客様へのお願い

■『サーバ設定情報』について

弊社からお客様へ郵便で送る『サーバ設定情報』にはサービスご利用にあたって必要となる、各サービスのUser IDとパスワード、設定方法や注意点などが記載されています。

紛失しないように大切に保管してください。

■登録メールアドレスについて

登録された管理メールアドレスには弊社から請求書やサーバメンテナンスのお知らせなど重要なメールをお送りいたします。

※管理者と請求書送付先が違う場合は、管理者にはサーバのメンテナンスのお知らせが届き、請求書送付先に請求書が届きます。

プロバイダの変更などの理由で管理者メールアドレスを変更された場合は、サポートメールにご連絡ください。

なお、メールアドレス変更により弊社からのメンテナンス情報や請求書などが届かない事により引き起こされる損害に関して、弊社では保証しかねますのでご了承ください。

■大切なお知らせについて

弊社からのサーバのメンテナンス情報やサービスの追加・変更情報などは、お客様がお申し込み時に登録していただいたメールアドレスへ通知いたします。

ホームページ

■ディレクトリ(フォルダ)とファイル

お客様がお使いになるサーバのディレクトリ構成は以下の通りです。



通常のhttp://~というURLをお使いの場合HTMLファイルなどは『www』ディレクトリに入れてください。

CGIはパーミッションにご注意してcgi-binディレクトリに入れてください。

初期画面です。
このindex.htmlファイルは削除後、
お客様が作成したindex.htmlに置き換えてください。
※デザインは変更される場合があります。



このファイルは、サーバに予め登録されているindex.htmlです。

■indexファイルについて

ルートディレクトリに必ずindex.htmlまたはindex.htmといった名称のファイルを置きます。

index.htmlというファイルは特別な意味を持ち、ファイル名を省略した時に自動的に読み込まれるように設定されています。

つまりルートディレクトリにindex.htmlを置くことにより、本来入力しなければならないアドレス名

http://www.industry.co.jp/index.htmlのindex.htmlを省略し、

http://www.industry.co.jp/とアドレス名を入力すれば、自動的にindex.htmlファイルを読み込むようになっています。

もちろんindex.htmlファイルはルートディレクトリだけでなく、サブディレクトリ(フォルダ)でも同じ働きをします。

例えばinfoといった名称のサブディレクトリの中にもindex.htmlといった名称のファイルを置くと

http://www.industry.co.jp/info/とアドレス名を入力すれば自動的に

http://www.industry.co.jp/info/index.htmlを読み込んでくれるわけです。

WEBサイトを公開するにあたって

【1】 ページの作成

Webサイトを構成するHTMLファイルや画像ファイル、CGIプログラムを作成します。Webページを作成する際は、市販のWebページ作成用のソフトやテキストエディタでも構いません。Webページを見るためのソフトであるブラウザによっては、レイアウトが崩れたりしますので、普及率の多いInternet ExplorerとNetscape等で確認しながら作成すると良いでしょう。

【2】 FTPソフトでサーバにアップロード

作成したページをお客様のサーバの中の『www』ディレクトリにアップロードしてください。CGIプログラムは、/cgi-binにアップロードし、パーミッションの変更も行ってください。FTPソフトの具体的な設定については4ページ、5ページをご覧ください。

/www : HTMLファイルなど
/cgi-bin : CGIファイル

【3】 動作確認

実際にWebページの動作をチェックします。

- ・通常のページなら以下のようにURLを指定してください。
http://www. お客様のドメイン名/ファイル名
- ・SSLをかけたページの場合は以下ようになります。
https://www. お客様のドメイン名/ファイル名

それぞれURLの指定が間違っていなければページの閲覧ができますのでリンク切れやCGIプログラムの動作をチェックしてください。

ディレクトリの中にindex.html、index.htm、index.shtml、index.phpが入っている場合はURLを指定するときファイル名まで指定しなくてもページが表示されます。優先順位は上記に示した順になります。URLはwwwを省略した場合でも同じページが見ることができるようになっておりますが、一般にwwwはHTTPを意味しており、FTPなどと混同しないようにする目的で付けられています。デジタルIDを取られる場合はwwwがあるとないとでは別のもつとみなされるので注意してください。

【4】 公開

ホームページを作っても多くの人に見てもらうためには多くの人にホームページのURLをいろいろな媒体に公開する必要があります。

URLを公開する場としてもっとも一般的な方法は広告に載せたり、Yahoo!、Googleなどの検索エンジンに登録することです。多くの検索エンジンに登録すればそれだけヒット数に繋がるかもしれません。

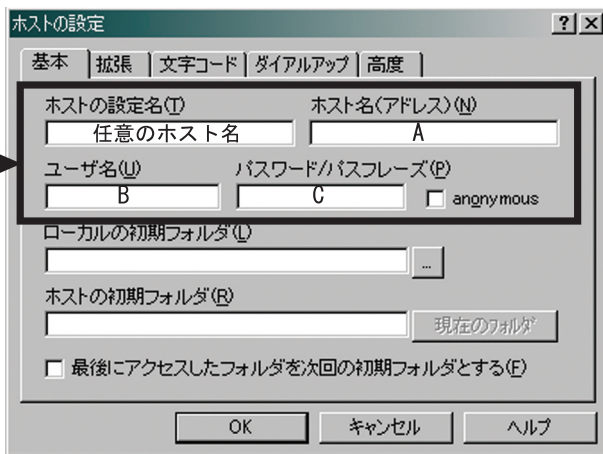
■ Webページを作成する際は以下の点にご注意ください。

- ファイル名、ディレクトリ名は全角文字(日本語、全角英数字)や半角カタカナ、機種依存文字(例: ①、√、ψなど)、スペースは使わないようにしてください。
- ファイル名、ディレクトリ名は極端に長いものは使用しないでください。

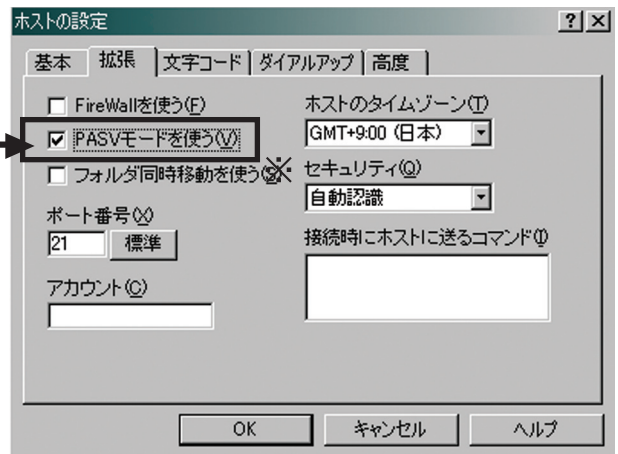
ホームページのアップロード

FFFTP編

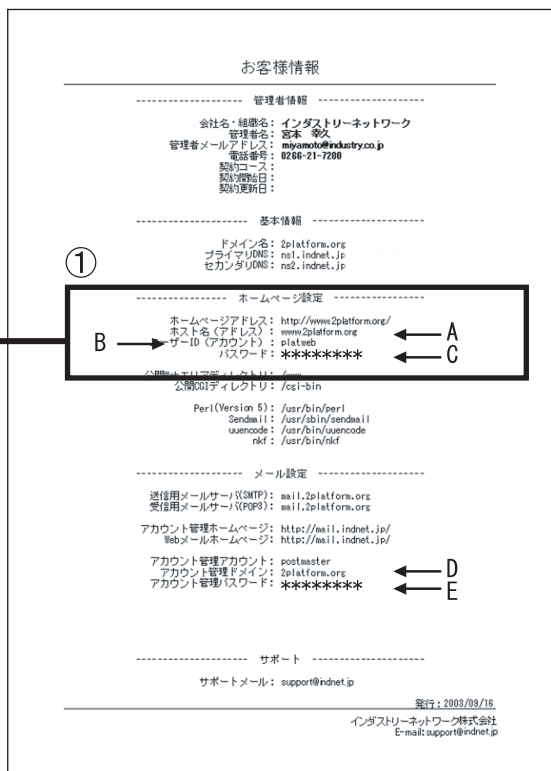
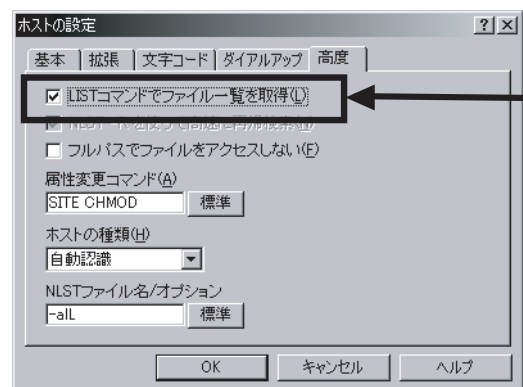
① ホストの設定



② パッシブモード



③ 高度の設定



① FTPの新規ホストの設定を開いてください。

ホストの設定名：任意の名前
 ホスト名（アドレス）：お客様情報のA
 ユーザー名：お客様情報のB
 パスワード：お客様情報のC

↓
 左上の拡張をクリックしてください。

↓
 拡張機能の中にあります。
 PASVモードに必ずチェックを入れてください。

上記設定が終わりましたら、
 右上の詳細設定をクリックしてください。

② 【パッシブモード】

パッシブモード（PASSIVE）で接続を行うに
 チェックをつけておいてください。
 ※アップロード中にFTPできなくなる場合があるときは
 PASSIVEモードを無効にしてください。

③ 「高度」タブをクリックし、LISTコマンドでファイル
 一覧を取得にチェックをしてください。

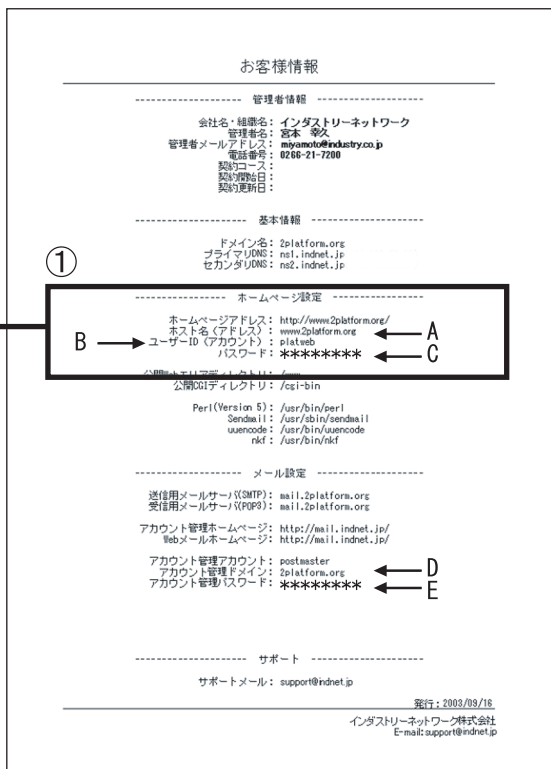
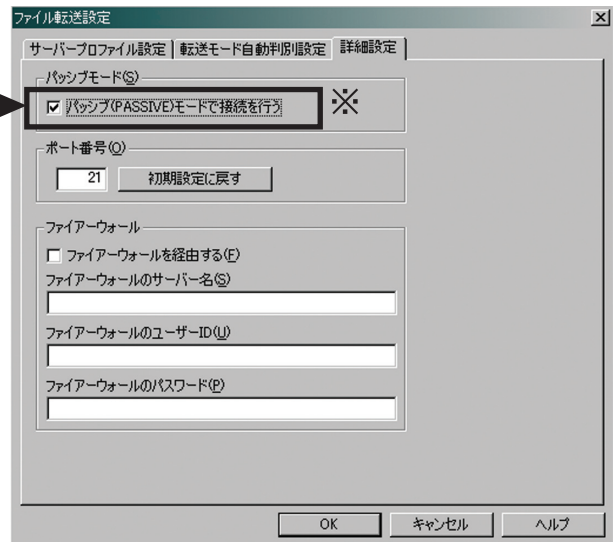
ホームページのアップロード

ホームページビルダー編

① ファイル転送設定



② パッシブモード



- ① ファイル転送を開いてください。
- ↓
- 設定をクリックしてください。
- ↓
- 以下のように設定してください。

サーバープロファイル名：お客様の任意の名前

【ログイン情報の設定】

- プロバイダー：特に指定の必要ありません。
- FTPサーバー名：お客様情報のA
- FTPアカウント名：お客様情報のB
- FTPパスワード：お客様情報のC

【サーバーの初期フォルダ】

指定されたフォルダにあわせてください。

上記設定が終わりましたら
右上の詳細設定をクリックしてください。

②【パッシブモード】

パッシブモード (PASSIVE) で接続を行うに
チェックをつけておいてください。

※アップロード中にFTPできなくなる場合があるときは
PASSIVEモードを無効にしてください。

メール

メールアドレスの発行及び、メールソフトの設定はお客様ご自身に実施していただきます。
ここでは、メールアドレスの発行からメールソフトの設定までをご説明します。

【1】メールアカウントの発行

初めてご利用になる場合は、メールアカウントを発行する必要があります。
別紙の「サーバ設定情報」をご用意の上、7ページをご覧ください。

【2】メールソフト設定

メールアカウントの発行後、お使いのコンピュータでメールが送受信できるように設定する必要があります。
8ページより設定手順のご説明をいたしておりますので、そちらをご覧ください。

【3】ユーザがメール設定情報を変更する

メールアカウントのパスワード、転送設定をユーザご自身で変更することができます。
これにより、管理者様の作業を低減することができます。
9ページより変更手順をご説明しておりますのでご覧ください。

■ご利用いただける機能・内容

- 各メールアドレス（アカウント）
 - ウィルスチェック
 - スパムメール判別
 - 自動返答
 - 転送
- アカウント管理者
 - アカウント発行管理
 - メーリングリスト発行
 - 転送設定
 - 自動返答設定

■注意

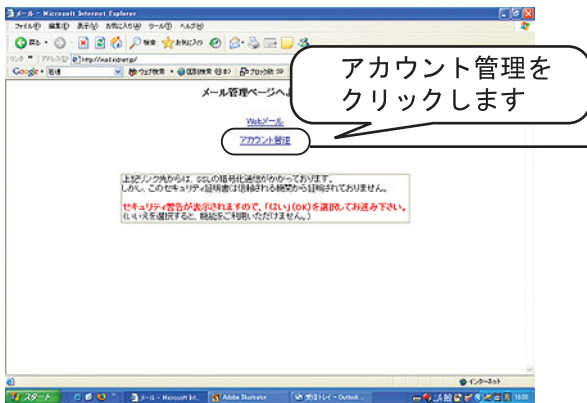
- ・受信できるメールサイズ、発行アカウント数は、ご契約コースによりことなりますので別途コース紹介表でご確認下さい。
- ・送信できるメールサイズは、相手が受信できるメールボックスのサイズになります。
- ・メールサーバ側でウィルスチェックを行なっていますが、新種のウィルスに対応できない場合がございます。
メールを送受信する際は、コンピュータに市販のウィルスソフトを導入（最新の更新ファイルが常に摘要されている状態）してご利用下さい。
- ・スパム（迷惑）メールを判別できるように、メールサーバ側でチェックを行なっております。件名に [SPAM] と付いたメールはサーバ側でスパムの可能性があるものに自動的に付きます。
また、ウィルスソフトと一緒に、迷惑メールを隔離する機能が導入される場合がございます。その場合は、迷惑メールフォルダに自動的に移動する場合がございますので、定期的にご確認下さい。

（迷惑メールでないのに、迷惑メールと判断する場合がございます。）

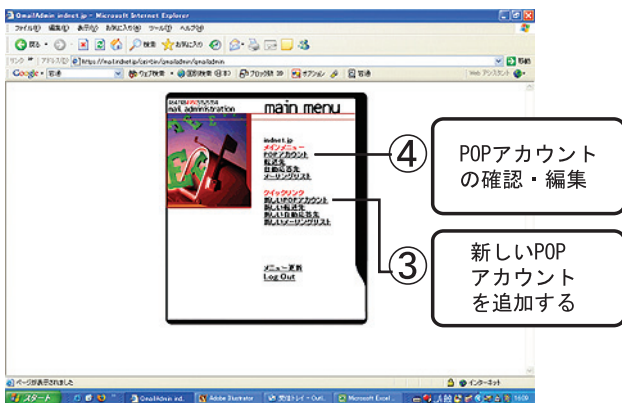
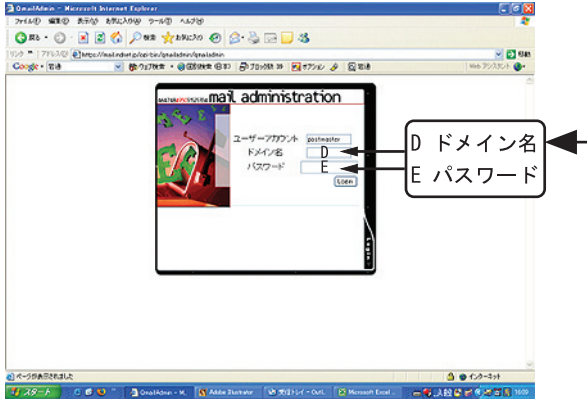
メールアカウントを発行

初めてご利用になる場合は、メールアカウントを発行する必要があります。
 → <http://mail.お客様ドメイン/> にアクセスします。

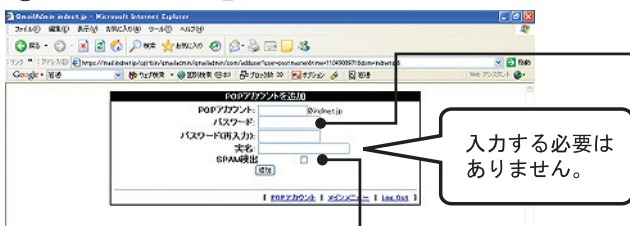
①アカウント管理をクリックします。



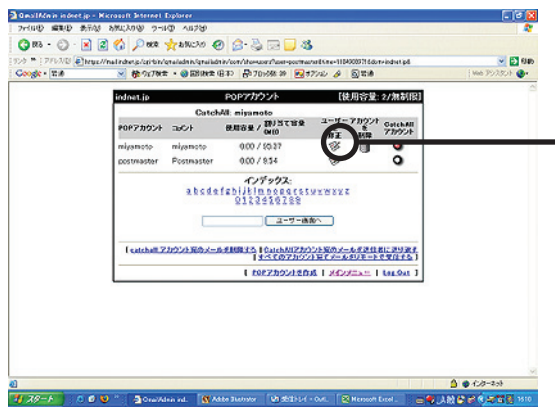
②ドメイン名、パスワードを入力



③POPアカウントを追加

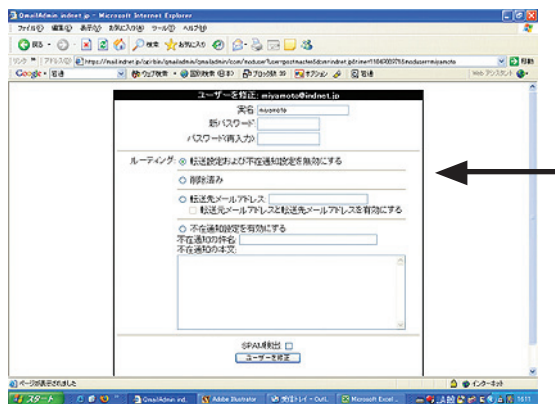


④POPアカウントの確認・編集 ユーザーを修正する



「ユーザーを修正」ボタンをクリックすると、編集画面が表示され、パスワードの変更や転送設定などができます。

一詳しくは9ページ「ユーザがパスワード・転送変更する場合」で説明します。



●パスワードは他人にわかりにくいものに設定してください。

●実名の入力欄には何も記入しなくても構いません。

チェックする必要はありません。
 チェックしていなくてもSPAM検出はされます。

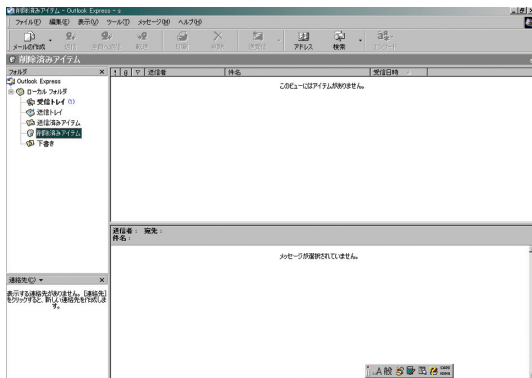
メールソフトの設定

メールアカウントの発行後、お使いのコンピュータでメールが送受信できるように設定する必要があります。

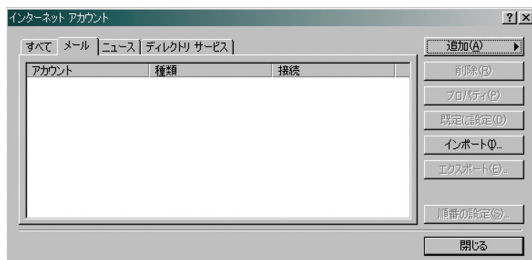
メールソフトはOutlook ExpressやEudoraなど一般的なものであれば問題ありません。メールソフトに設定する項目としては以下のものが挙げられます。

・ SMTPサーバ (送信用)	mail. お客様のドメイン名
・ POP3サーバ (受信用)	mail. お客様のドメイン名
・ アカウント名 (User ID)	アカウント (メールアドレス)
・ パスワード	パスワード

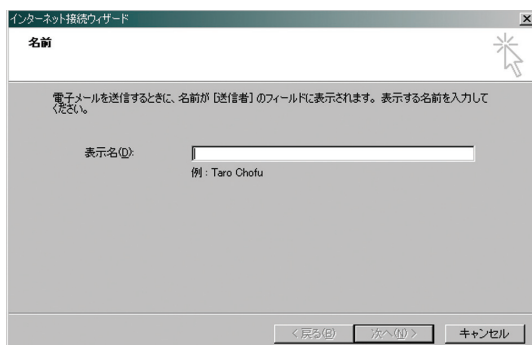
Outlook Express編



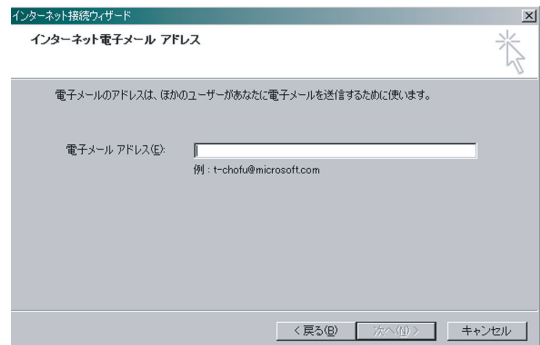
① Outlook Expressを開きます。右上にあります「ツール」→「アカウント」を選択してください。



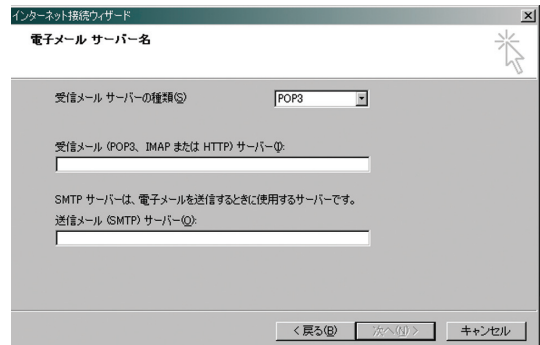
② 上記のような画面で「メール」→「追加」を選択してください。



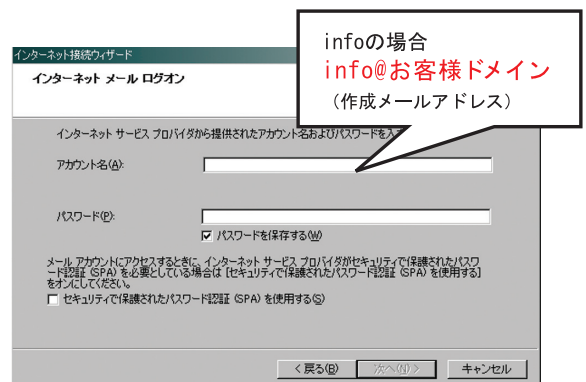
③ 表示名はお客様の任意の名前を入れてください。



④ 「既存の電子メールアドレスを使用する」にチェックしてお客様のメールアドレスを入力してください。



⑤ SMTP、POP3の設定を「mail. お客様ドメイン名」と入力してください。



⑥ アカウント名: アカウント@お客様ドメイン(メールアドレス)
パスワード: アカウント名のパスワード

基本的に、接続されているプロバイダのSMTPサーバをメールソフトのSMTPサーバとして設定してください。

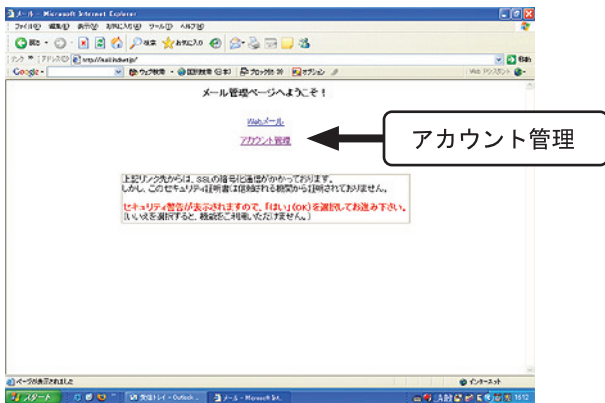
プロバイダによっては、自社ドメインしかSMTPサーバが受け取らない設定としている場合もあります。

POP before SMTPのため、メール受信後10分以内でないとメール送信できません。

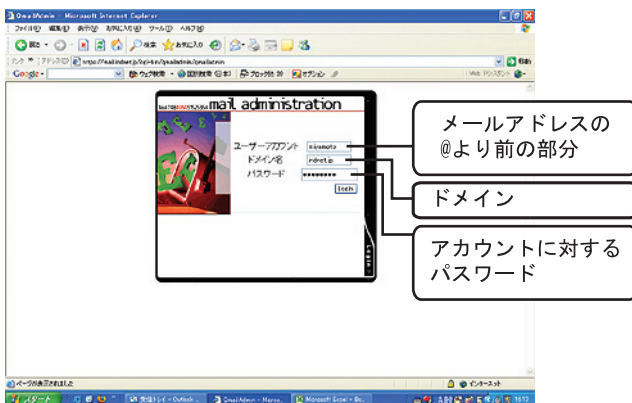
ユーザーが、メール情報を変更する

メールアカウントのパスワード、転送設定をユーザご自身で変更することができます。
これにより、管理者様の作業を低減することができます。

① 『http://mail.お客様ドメイン/』 にアクセスします。



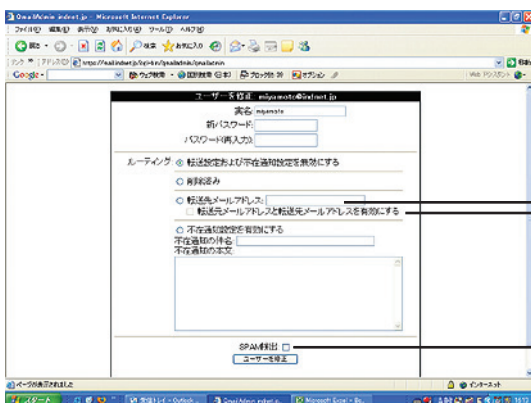
② アカウント管理をクリックします。



③ 認証
ユーザーアカウントにはメールアドレスの
@より前の部分を入力して下さい。

ドメイン名には、@より後ろの部分を入力
して下さい。

パスワードは、ユーザーごとに設定されて
いるパスワードを入力して下さい。



④ 設定情報変更

転送先は5箇所まで設定できます。

チェックするとメールソフトでの受信と
別のアドレスへの転送ができる。

チェックする必要はありません。
チェックしていなくてもSPAM検出はされます。

※パスワード変更した場合、メールソフトのパスワードも変更する必要があります。

サポート

インターネット接続に関するお問合せ

Q : ダイヤルアップの設定がわからない
 Q : インターネットにつながらない
 Q : 接続のID・パスワードがわからない
 こんな場合はお客様がお使いのプロバイダにお問合せください。

ソフトウェアのご利用についてのお問合せ

Q : ソフトの使い方がわからない
 Q : インストールのしかたが聞きたい
 Q : インストールしたけどうまく動かない
 こんな場合はご購入ソフトのサポートセンターへお問合せください。

コンピュータ・周辺機器についてのお問合せ

Q : 購入機器の操作方法がわからない
 Q : 購入機器の設定がうまくいかない
 こんな場合はご購入先もしくは機器の製造元サポートセンターへお問合せください。

※注意

■営業時間外におけるサーバ障害などの緊急時にサポートアドレスsupport@indnet.jpにご連絡いただいても対応できませんのでご了承ください。
 ■emergency@industry.co.jp宛にメールアカウントの設定やCGIの利用方法など通常のサポートのお問合せをいただいても、対応できませんのでご了承ください。CGIのサポートに関しまして、弊社が提供しているCGI以外のサポートは行っておりませんが、ご要望があれば別途お見積もりいたします。

サポート以外の問合せについて

お支払い更新について
 accounting@indnet.jp

ドメインについて
 domain@indnet.jp

プラン変更について
 order@indnet.jp

解約について
 cancel@indnet.jp

新規お問合せについて
 sales@indnet.jp

■サービスについては弊社HPをご覧ください。
<http://www.industry.co.jp/>

詳細設定の方法と注意事項

レンタルサーバの場合、1台のマシンに複数のお客様と共用してサーバをご利用いただいているため、共用している他のお客様の影響を受ける可能性があります。

サポートについて

インダストリーネットワークは電話でのサポートを行っておりません。

メールのみのサポートとなっております。
 メールソフトが使用できない場合はご利用になれませんのでご注意ください。また、サーバ障害などの緊急時は、emergency@industry.co.jpまでメールでご連絡ください。

サポート : 月～金 10:00～18:00 (土・日・祝を除く)
 サポート方法 : メール
 サポートメール : support@indnet.jp
 サーバ障害の場合 : emergency@industry.co.jp